

MEIKAI-JOE PLUS 2023

横手市立横手北小学校4年生

第6回 授業研究講座 「聞くこと、話すこと」
2023年7月31日

井熊ひとみ

MEIKAI-JOE プラス 2023 第 6 回講座

テーマ：「聞くこと・話すこと」

単元名： Unit 3 I like Mondays. (4/4 時間目)

教科書： Let's Try 2

本時ねらい： 友達のことをもっと知るために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな曜日とその理由について尋ねたり答えたりして伝え合う。

協議テーマ：

「Fish Bowl から Open Seas へ」の学びを構築していくために、挑戦していききたいこと

研究授業のふりかえり

Opening

Routine Questions : 気分・天気・曜日のスムーズな進行

How **was** the weather yesterday? (昨日)

⇒ 今日、昨日まるごと英語で**事実に基づいて**尋ねている

Chant : 曜日のチャンツでWarm-up (復習)

Today's Goal

今日何をめあてに行うのかを児童と共有

⇒ HRTがよく児童に問いかけている様子

導入から

- ① 復習を行いつつ、**Classroom English**がたくさんあって児童の反応が速い。
- ② 曜日のチャンツについては、言いやすいので、**イニシャルサウンド** (初頭音) を意識してもよい。リズムボックスや手拍子などを活用してオプション活動の可能性。
ex.) Gr1: Monday, m,m Gr2: Moon/Monkey/Mickey mouse etc… (既習事項?)
- ③ ゴールの共有について、単元の始めに立てたことを児童が覚えている (**目的can-doの共有**)

Activity

- ① HRTとALTのやりとりを列でまねて練習する ⇒ グループ活動
- ② すきな曜日と理由をたずねたり、答えたりする ⇒ ペア活動
- ③ 理由をつけて2回のやりとりのグッドモデル ⇒ ペア活動 ⇒ グッドモデル発表

3つの活動から

- ①必ず先生とALTのモデルを示している ⇒ 理解の確認
全体で同じ事を言うのは児童は得意。個別の答えを言う時は不安の傾向を確認。 (指導者チェック)
だから**グループでのQ&Aの時間は練習の効果あり**。
- ②無理のない進行で児童がよく聞いてまねることができる ⇒ **不安などの解消**
たとえば、先生がクイズを作ってあてさせる等の**ゲーム** ⇒ **聞くことの大切さ**も確認
- ③リアクションの示し方 ⇒ 「やりとり」に**反応するひとこと、を動作**をつけて
- ④活動の合間の、中間支援がていねい ⇒ 児童の理解の確認と、どこがよかったかを共有
“How do you say～?”

まとめ

- ① この単元目標「話すこと（やりとり）」に即した無理のないHRTを中心とした進行
- ② やりとりを行ううえでのジェスチャー・あいづちの提案
- ③ 児童に学習の目的が理解できるような指導者の導き
- ④ 中間支援をていねいに行うこと
- ⑤ 好きな曜日の理由を表現⇒2文に分けたら言える可能性
I like baseball. I play baseball **on Sundays.** （～曜日に、が難しいところ）

提案として：

- ① 好きな曜日を尋ねあえたり、答えるにあたり何を表現したらよいか（何を表現したいか）児童が自ら考えることを十分になされていると深い学びにつながる。
児童が何を**表現したいか** ⇒ ALTに質問している。 **How do you say ~? などの機会**
- ② この授業では、「好きな曜日・理由」をととてもよく表現できていた。
⇒ **理由を結びつけ、表現することの難しさにチャレンジしている。**
- ③ やりとりを行ううえでの**ジェスチャーや、あいづち**、が自然に行われているのは先生の表現の豊かさが大きく影響していると思われる
- ④ 児童のタブレットに記録している（参考資料）**結果をアンケートとして児童に還元**できると成果の共有が可能になる